

令和5年5月8日

学生及び保護者 各位

沖縄工業高等専門学校  
学生係

令和6年度日本学生支援機構給付奨学金予約採用の申請について（通知）

日本学生支援機構給付型奨学金（経済的に困難な状況にある低所得世帯の進学を後押しすることを目的として創設された制度）についてお知らせいたします。

高等専門学校においては次年度4年生へ進級予定の学生を対象に予約採用を行いますので、申請を希望する方は、以下の内容を確認の上、**所要の手続きを行うようお願いいたします。**

※本奨学金は、文部科学省の高等教育等修学支援新制度（令和6年度実施）に基づくものです。

#### 申込資格（給付奨学金案内4～7ページ）

令和6年度に高専4年生への進級を予定している3年生のうち、以下の学力及び家計基準を満たす者

##### 1. 学力基準（給付奨学金案内4ページ参照）

学校側で審査を行います。成績によっては、レポートの提出や面談を実施することがあります。

##### 2. 家計・資産基準（給付奨学金案内5～7ページ参照）

※経済状況によって支給額が異なります

※日本学生支援機構の基準にしたがい家計・資産基準が審査され、3段階の支援区分が適用されます。

※日本学生支援機構によって計算されますが、「進学資金シミュレーター」で概要が確認可能です。  
(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/shogakukin-simulator.html>)。

※給付奨学金を貸与奨学金（第一種）とあわせて受給する場合、給付奨学金の受給金額に応じて、貸与奨学金の金額も減額される場合があります（併給調整）。

#### 【書類一覧】

1. 高等教育機関への進学目的に関するレポート
2. 給付奨学金案内（高等専門学校3年生向け冊子）
3. マイナンバー提出書のセット（水色の封筒）

※必要書類は5月8日付で保護者宛に送付しております。

書類が届いていない等ありましたら学生係までご連絡ください。

日本学生支援機構  
進学資金シミュレーター



「給付奨学金シミュレーション」  
（自身が対象となるかななどを  
大まかに調べられます。）

【提出先・問合せ先】沖縄工業高等専門学校 学生課学生係

〒905-2192 沖縄県名護市辺野古 905 番地

TEL:0980-55-4032 FAX:0980-55-4012

E-mail ggakusei@okinawa-ct.ac.jp

○手続き方法

(詳細は、「給付奨学金案内」をご確認ください。)

学生係への書類提出

・【給付奨学金確認書 (給付奨学金案内 19～20 ページの間)】

裏表印字されていることをご確認の上、必要箇所を記入し学生係へ提出してください (裏表コピー可)。訂正は誤った箇所に二重線をし、余白に正しい内容をご記入ください (訂正印不要)。

※「受付番号」・「組」は空白のまま提出ください。「出席番号」は学籍番号を記入してください。

・【その他の提出書類 (該当者のみ)】

18～23 ページをご確認の上、「該当者」提出と記載されている場合は、ご提出ください。

・【学修意欲の確認のための書類】

「高等教育機関への進学目的に関するレポート」(別紙1)をご提出ください。評定平均3.5未満の学生が提出する書類ですが、学習意欲確認の観点から、申請希望者は全員ご提出ください。

**提出締切: 令和5年6月9日 (金)**

申し込み内容の確認、  
スカラネット申込入力

上述の書類提出後、スカラネット入力に必要な識別番号 (ID・パスワード) を渡します。「給付奨学金案内 (12～17 ページ)」冊子の申込内容を事前にご確認いただき、スカラネットより申込情報を入力して下さい。

**入力締切: 令和5年6月23日 (金)**

※スカラネットの入力が完了すると、**受付番号** (計16桁の番号) が表示されますので、**必ず番号を控えておいてください。**

マイナンバーの送付  
(日本学生支援機構へ)

・マイナンバー提出書を専用の封筒に入れ、日本学生支援機構へ直接郵送してください。

**提出締切: スカラネット入力後1週間以内**

**(最終提出期限 令和5年6月30日 (金))**

※マイナンバーの提出に関するご質問は、マイナンバー提出専用のコールセンター (0570-001-320) へお問い合わせください。

【WEBページの案内】

確認書、奨学金案内等のお申し込みに関する情報は、日本学生支援機構 (JASSO) のWEBページでも閲覧・確認可能です。一部書類のダウンロード等も可能です。

<日本学生支援機構 WEBページ-給付奨学金案内等 (2024年度進学予定者用) >

[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/daigaku\\_etc.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/tebiki/daigaku_etc.html)

【提出先・問合せ先】沖縄工業高等専門学校 学生課学生係

〒905-2192 沖縄県名護市辺野古 905 番地

TEL:0980-55-4032 FAX:0980-55-4012

E-mail ggakusei@okinawa-ct.ac.jp

## Q & A

**Q** 支援を受けられるかどうかは、誰の収入で決まるのですか。

**A** 原則、本人と父母(父母がいない場合は、代わって生計を維持している者)の収入や資産を確認して、支援対象かどうか決まります。

**Q** 給付型奨学金とあわせて、貸与型奨学金を借りることはできますか。

**A** 新制度は、授業料等の免除・減額と給付型奨学金をセットで受けることで今までより支援が充実していますので、第一種奨学金(無利子)は、新制度の支援区分(第Ⅰ区分~第Ⅲ区分)に応じて、貸与を受けられる金額が制限されます。  
第二種奨学金(有利子)は、希望する額を利用できます(新制度を受ける場合の制限はありません)。

**Q** 申込みを行う際に、準備しておくことにはどのようなことがありますか？

**A** 奨学金の申込みには本人と父母(父母がいない場合は、代わって生計を維持している者)のマイナンバーの提出が必要になります。マイナンバーカードを持っていない人は、別の提出書類を用意する必要がありますので、JASSOのホームページや学校から希望者に配付される説明資料を確認してください。

## information

### i くわしい情報はこちら

まずは、LINE公式アカウント「高等教育の修学支援」に、ぜひご登録ください。



<https://bit.ly/3iX9v2u>



奨学金に関するより詳しい情報は、こちらからもご覧いただけます。



「給付奨学金」  
日本学生支援機構 奨学金ホームページ  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

### i 支援内容や手続きなどについて、誰かに相談したいときは・・・

奨学金に関するよくある質問を掲載しています。

日本学生支援機構 奨学金相談サイト  
<https://www.shogakukinsupport.jp/>



一般的なお問い合わせの相談窓口です。

日本学生支援機構 奨学金相談センター  
電話：0570-666-301 (ナビダイヤル・全国共通)  
月曜日~金曜日 9時~20時 (土日祝日、年末年始を除く)

奨学金の申込手続きは在学中の学校で行います。

・手続きのスケジュールや個別の提出書類は、在学中の学校に相談してください。

・マイナンバー提出については「マイナンバー提出に関する専用コールセンター」(学校から配付される申込書類に記載しています)に相談してください。

独立行政法人日本学生支援機構

<https://www.jasso.go.jp/>

進学したいけどお金のことが心配な

高校生のみなさんへ



## 学びたい気持ちを応援します

経済的に困難な学生等を支援する/  
制度についてチェックしよう



高等教育の修学支援  
公式キャラクター

まねこ先生

まなびーニャ

注目!

[対象]住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生等

授業料・入学金の  
免除/減額



給付型奨学金の  
支給



申請期間

2023年4月下旬~

⚠ 学校ごとに締切日が異なるので確認を。

[対象となる学校] 大学・短期大学・高等専門学校(4年・5年)・専門学校

ポイントは次頁へ▶▶

独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASSO Japan Student Services Organization

くわしくは  
LINE公式アカウントへ  
「高等教育の修学支援」



文部科学省

(2024年度進学予定者向け)

高校生のみなさん!

授業料等の免除・減額と給付型奨学金による

## 高等教育の修学支援新制度について知っておこう!

高校卒業後の進路を考えると、お金のことが気になる…話しにくいけど、大切なことです。お金の心配をせずに進学できるよう、父母等と一緒に調べてみましょう!

### Point 1 対象になる学校は?

一定の要件を満たした、大学、短期大学、高等専門学校(4年・5年)、専門学校に通う学生等が支援を受けられます。

進学を希望している学校が制度の対象になっているか、文部科学省のホームページで、調べてみましょう。



### Point 2 どんな人が対象になるの?

要件を満たす人全員が支援を受けられます。高等学校や大学等ごとの人数制限(推薦枠)はありません。



世帯収入や資産の要件を満たしていること

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯



進学先で学ぶ意欲がある学生等であること

成績だけで判断せず、レポートなどで学ぶ意欲を確認

基準を満たす世帯年収は、家族構成等により異なります。

進学後にしっかり勉強しなかった場合には、支援が打ち切られます。

この他にも要件があります。詳しくはJASSOや文部科学省のホームページ、学校から希望者に配付される「給付奨学金案内」等で確認してください。

**将来、社会で自立し、活躍できるよう、しっかりと勉学に励むことが大切です。**

### Point 3 給付型奨学金の支給額は?

住民税非課税世帯(第I区分)の場合は、下記の額が支給されます。(住民税非課税世帯に準ずる世帯(第II区分、第III区分)の場合は、Point 5へ)

#### 給付型奨学金の支給月額

(住民税非課税世帯(第I区分)の場合)

区分		自宅通学	自宅外通学
大学・短期大学・専門学校	国公立	29,200円 (33,300円)	66,700円
	私立	38,300円 (42,500円)	75,800円
高等専門学校(4年・5年)	国公立	17,500円 (25,800円)	34,200円
	私立	26,700円 (35,000円)	43,300円



生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人は、カッコ内の金額となります。なお、家賃を支払いながら児童養護施設等から通学する人は、「自宅外通学」の申請ができます。

### Point 4 授業料・入学金のサポートは?

給付型奨学金の対象者は、別途、進学先の大学等に申し込むことで、授業料と入学金の免除・減額を受けることができます。(住民税非課税世帯に準ずる世帯(第II区分、第III区分)の場合は、Point 5へ)

#### 免除・減額の年額

(住民税非課税世帯(第I区分)の場合)

区分	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約28万円	約54万円	約26万円	約70万円
短期大学	約17万円	約39万円	約25万円	約62万円
高等専門学校	約8万円	約23万円	約13万円	約70万円
専門学校	約7万円	約17万円	約16万円	約59万円

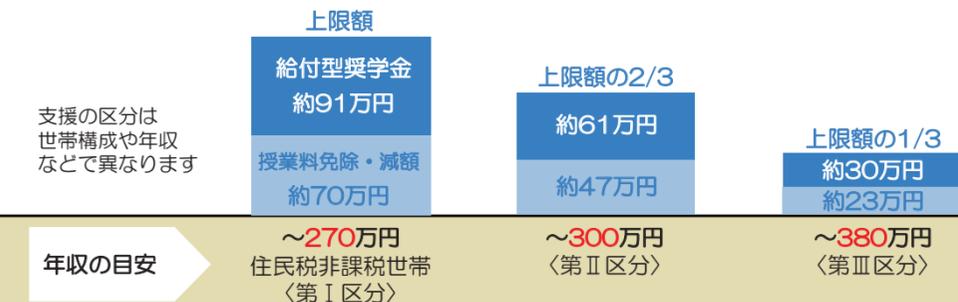
「入学金」の免除・減額を受けられるのは、入学後3か月以内に申請して支援対象となった学生等です。夜間部や通信教育課程の場合は、これとは別の額になります。



### Point 5 世帯収入によって支援を受けられる額が変わるの?

世帯収入に応じた3段階の基準で支援額が決まります。

例 4人家族(本人(18歳)・父(給与所得者)・母(無収入)・中学生)で、本人がアパートなど自宅以外から私立大学に通う場合の支援額(年額)



進学資金シミュレーター



自分が支援の対象になるか調べてみよう。

毎年6月に更新される所得(住民税)情報で区分が判定されるので、例えば高校生のときに申し込んで対象外だった場合も、進学後(秋以降)に申し込んで支援対象となる可能性があります。

### 主なスケジュール 2024年4月から支援を受けようとする場合のスケジュールは次のとおり

事前に	準備	本人	文部科学省やJASSOのサイトで、制度の詳細内容や自分が対象になりそうかを確認してみよう。「対象かも」と思ったら学校から申込書類をもらいましょう。
2023年4月~	給付型奨学金申込み	本人	インターネットで申し込み、学校に必要書類を提出しましょう。また、マイナンバー(本人分・父母等分)をJASSOに提出します。
10月頃~	通知	JASSO	支援の対象になったら通知が届きます。(予約採用の候補者決定通知) JASSOから給付型奨学金の支援対象として認められた人は、進学後に別途申し込むことで、大学等の授業料・入学金の支援も受けられます。
2024年4月	進学届(授業料等免除・減額)申込み	本人	支援の対象になる学校に入学したら、インターネットで進学届を提出します。授業料・入学金の免除・減額は、進学先の学校へ申込みします。
	支援の開始	JASSO 学校	奨学金の最初の振込は4月または5月です。授業料や入学金も免除・減額されます。

申込期間は学校により異なります。給付型奨学金(予約採用)の申込期間は高校に、授業料・入学金の免除・減額の申込期間は進学先の学校に、それぞれ確認してください。